

のこさい

議会だより

No.179

6月定例会

平成29年7月31日発行

「議会だより」は、あなたと議会を結ぶ情報誌です。

- 2 | 平成29年度一般会計補正予算など
9議案を可決
- 3 | そこが聞きたい!!一般質問
- 7 | 新居高校生との意見交換会



平成29年度一般会計補正予算など

9 議案を可決

◆議案一覧◆

議案番号	内容
43	湖西市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例制定について
44	湖西市地域包括支援センターの人員及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例制定について
45	財産の取得について
46	市道の路線の認定について
47	市道の路線の廃止について
48	平成29年度湖西市一般会計補正予算(第1号)
49	平成29年度湖西市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
50	平成29年度湖西市水道事業会計補正予算(第1号)
51	議員派遣について

審議結果については、全議案を全員賛成で可決した。

議案第48号

平成29年度湖西市一般会計補正予算(第1号)を可決

平成29年度湖西市一般会計補正予算(第1号)を全員賛成により可決した。

今回の補正により、予算額は4,613万4千円減額され、総額213億386万6千円となった。

補正(第1号)の主な内容

【歳出】

●情報化推進費

特定個人情報を取り扱う職員への研修に要する報償費を計上

358万8千円

●スポーツ活動推進費

2020年東京オリンピック・パラリンピック事前合宿として王立スペイン卓球連盟チーム誘致の委託料及び使用料を計上

495万6千円

◆本会議での質疑◆

問 情報化推進費の報償費

358万8千円の内容は。

答

平成29年2月のふるさと納税事務における特定個人情報に関する重大な事態を受け、特定個人情報取扱事務フロー、情報資産の整理、リスク分析

◆議会の概要

【6月6日】6月定例会が招集され、開議に先立ち、損害賠償の額の決定及び和解。平成28年度一般会計繰越明許費繰越計算書や土地開発公社の経営状況など計3件について報告を受けた。開議後、会期を6月20日までの15日間と決め、静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行い、市長提出8議案の説明を受け、その他1議案の可決を得た。

と対応方法及び事務マニュアルを是正する必要が生じた。効率よく整備していくため、特定個人情報を取り扱う事務に従事する職員に研修及び指導を、専門知識を有する外部講師延べ16人をお願いする。

問 スポーツ活動推進費

495万6千円の目的と内容、成果の確認は。

答

合宿の様子や交流会などを通じ東京オリンピック・パラリンピックへの関心を高めていただくとともに、他文化交流や本市の卓球競技人口の増加と技術向上を図りたい。また、海外・日本各地に湖西市を知っていただく良い機会と捉えている。覚書締結式に要する経費として交通・宿泊・レセプション・

【6月14日】5人の議員が一般質問を行った。
【6月15日】5人の議員が一般質問を行った。
【6月16日】2人の議員が一般質問を行った。
【6月20日】損害賠償の額の決定及び和解について報告を受け、その後、議案に対する質疑を行い、8議案を原案のとおり可決し、6月定例会を終了した。

通訳料42万3千円、事前合宿に要する経費として交通・宿泊・飲食・練習会場及び通訳料449万6千円、送迎費用に係る有料道路通行料3万7千円である。委託期間は、7月上旬から事前合宿終了の8月下旬までを予定。国際交流の推進、スポーツ普及推進の成果として総合計画における「まちの姿1」ひとつが育つまちづくりへと役立てていく。



▲覚書締結式

そこが聞きたい!!

一般質問



一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今6月定例会では、12人の議員が一般質問を行いました。

湖西市公式サイト

ウェブサイトで本会議の映像を見ることができます。

<http://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

湖西市HP

湖西市議会

本会議インターネット放送

本会議の放送はこちらから(YouTubeへ)

市はいじめ対策としてどのようなことを行っているのか

▶▶▶「いじめを生まない土壌づくり」と「いじめの早期発見・早期解消」を指導している

●いじめと不登校の状況と対策について

問

市はいじめ対策としてどのようなことを行っているのか。

答

学級会や生徒会、縦割り班での活動などの多くの体験活動により、人間関係づくりや、コミュニケーション能力の向上、自尊感情を高め、安心して生活できる「いじめを生まない土壌づくり」に取り組んでいる。また、いじめの「早期発見」のために、日記指導・アンケート調査・教育相談など、日ごろから児童生徒、保護者に対し、情報収集を実施。いじめ認知時には、

「早期解消」に向け生徒指導部会を中心に、緊急事案には速やかに「いじめ防止対策委員会」を開催して対応している。



島田 正次

●浜名湖のアサリなどの資源保護、漁業支援について

問

漁業への支援はどのようなものを考えているのか。

答

ノコギリガザミの種苗放流、アサリの食害生物駆除、アオサ除去などに活用できる栽培漁業振興事業補助金があり、活用の周知を行い、浜名漁協と連携して漁業の支援にあたりたい。



楠 浩幸

特別な支援を必要とする児童生徒の課題は

▶▶▶保護者と協議が進まず、継続して通常学級学習となることである

●特別な支援が必要な子どもへの対応について

問

市内小中学校における特別な支援を必要とする児童生徒の状況、キャパシティ、課題は。

答

今年5月時点で通常学級在籍の特別な支援を要する児童生徒も含め、湖西市は約4.8%(全国平均約6.5%)。湖西市就学支援委員会にて特別支援学級対象と判断された児童生徒で、保護者も入級を希望している場合は入級可能だが、保護者の理解が得られない・専門機関の受診が追い付かず客観的資料が得られないなどで協議が進まず、継続して通常学級学習となる場合が課題である。

問

課題に対し、教育委員会としてのこれまでと今後の対応は。

答

小中学校に特別支援教育支援員を配置し、個に応じた支援を実施。教職員や支援員の資質向上のため、市独自で教職員資質向上研修会や特別支援教育支援員研修会を行っている。また、専門家による巡回相談を行い、教職員と連携を図っている。今後も実態に応じて、支援員の増員、研修会の充実、関係部署との連携を図っていききたい。





竹内 祐子

生活習慣病予防についてはどのような取り組みをしているか

▶▶▶「健康こさい21」に基づき生活習慣病予防対策を実施している

●市民の健康について

問 生活習慣病予防についてはどのような取り組みをしているか伺う。

答 高血圧・糖尿病などの生活習慣病の予防が大切と考え、「健康こさい21」に基づき生活習慣病予防対策を実施している。内容は、30歳代対象の健康ミニチェック、高血圧予防やメタボリック症候群予防の健康教室や出前講座、健康福祉センター及び各地区での健診時の健康相談などである。



▲健康こさい21

問 健康マイレージ事業の普及啓発状況および多くの人に取り組んでもらうための方策は。

答 ポイントカードの記入方法の簡略化や満点カードで応募する景品の見直しを行い、広報こさい、ウェブサイトへの掲載や各種健康教室でのPR活動のほか、平成28年度より在勤者も参加対象としたことから事業所への訪問PR活動、事業所健診とのタイアップ、事業所主催の会議での協力依頼、事業所イベントへの参加について積極的に広報している。

今の財政状況をどのように分析し、今後に向けて財源確保を図ろうとしているのか

▶▶▶大変厳しい状況にあり、既存事業の見直しが必要

●市長の目指す「まちづくり」について

問 今の財政状況をどのように分析し、今後に向けて財源確保を図ろうとしているのか。

答 法人市民税の税制改正による減収、普通交付税の縮減、国・県からの補助率の低下など市の財政状況は大変厳しい。将来を見据え「歳入に見合った歳出構造」へ、既存事業の見直しが必要。施設の使用料の見直しや、国・県へ補助率を高めてもらう働きかけをする。移住・定住対策や企業誘致などの事業を推進し、中長期的に安定財源を確保することが重要であると考えている。

●障害者福祉施策について

問 申請方法や制度などを掲載した「障害者のしおり」の作成、配布・活用の考えは。

答 現在、障害福祉サービスをまとめた「福祉ガイドブック」を障害を持つ方や家族の方の障害者手帳の申請時に説明用に使用し、配布している。今後も制度改正などに合わせて、わかりやすく内容を更新し、ウェブサイトへの掲載を行うなど、積極的に情報発信していきたい。



神谷 里枝



高柳 達弥

市立の幼稚園・保育園を認定こども園へ移行するメリット、デメリットは

▶▶▶メリットは異年齢交流ができることなど、デメリットは降園時間・休園日等が異なることなどである

●子ども・子育て支援策(乳幼児)について

問 市立の幼稚園・保育園を認定こども園へ移行するメリット、デメリットは。またこども園の類型などの決定方法は。

答 メリットは保護者の離職などに関係なく同じ園に在園できること、異年齢交流ができること、幼稚園の空き教室が活用でき入所待ち児童解消の一助になることなどがあり、デメリットは保育園部と幼稚園部で降園時間・休園日などが異なることなどが考えられる。類型については保育部門の受け皿確保から幼保連携型を想

定しており、総合教育会議などで具体的な方向性を協議していく。

問 こども園化について、教育と子育て支援の部署で調整はしているか。また保護者や地域への対応は。

答 子育て支援部署との調整は重要と考え、常に情報を共有し共通理解を深めるとともに関係会議でも協議を重ねている。またこども園化を進めるには保護者や地域の理解が不可欠であるため、こども園に伴う環境変化などについては時間をかけ丁寧に説明していきたい。





吉田 建二

医師の確保についての取り組みは

▶▶▶ 市の医学修学資金の活用を通じ、将来湖西病院で勤務していただける医師の確保に努めたい

●湖西病院改革プランの推進に向けて

問 医師確保について、改革プランの目標と実現する取り組みは。

答 稼動病棟を2病棟から3病棟へ拡大するため、改革プランでは平成32年度までに医師20人の確保を目標にしている。今後も浜松医科大学へお願いするとともに市の医学修学資金の活用を通じ、将来湖西病院で勤務する医師の確保に努めたい。また専門医制度の研修施設の申請を行い、専門医を確保したいと考えている。



問 市民が湖西病院に望んでいることは何か。また、それをどのような方法で把握したのか。

答 市民は地域の中核病院として、安心して医療が受けられることを望んでいると認識している。平成28年3月、市が公表した市民まちづくりアンケート報告書でも「救急医療体制や地域医療の充実」の重要度が最も高い結果であった。現在、通院・入院患者にアンケート調査を実施しているが、今後も様々な機会を設け市民からの意見を聞きたい。

国民健康保険の広域化により、保険税は大幅な引き上げにならないか

▶▶▶ 当分の間は市町ごとの標準保険税率で算定するため、現状と大きな差異はない

●国保の広域化で保険税の大幅な引き上げにならないか

問 平成30年度から国民健康保険の広域化が始まるが、湖西市の保険税は大幅な引き上げにならないか。

答 広域化が開始されても税率の一本化は平成39年度以降と聞いている。当分の間は市町ごとの標準保険税率で算定するため、現状と大きな差異が生じるものではない。

●「特別徴収税額通知書」へのマイナンバー記載の問題点について

問 情報漏えいリスクのある個人番号の記載はやめるべきと考えるが、市の見解を伺う。

答 特別徴収税額の通知は番号法の規定に基づき、個人番号を記載して送付することになっている。他自治体で起きた誤送付などによる個人番号の流出などが起きないように内部のチェック体制などの強化や他自治体の取り組みを参考にして事務改善を図っていくことが重要と考える。



荻野 利明



▲静岡県国民健康保険団体連合会
マスコットキャラクター「コーケンくん」



中村 博行

今後の病院への繰出金について、どのように捉えているか

▶▶▶ 病院事業以外にも重要な事業があることから、改革プランの繰出額が限度と考えている

●「病院改革プラン」策定について

問 今後の病院への繰出金について、どのように捉えているか。

答 病院事業以外にも子育て支援や高齢者福祉などの重要な事業があることから、改革プランに掲載された金額が限度である。少しでも市からの繰出金が少なくなるよう医業収益などの収入増や経費の削減に努めることが必要と考える。

問 経営指標の平成28年度以降の目標について達成するための具体的な方策は。

答 財務に係る経営指標の数値を改善するには収益の増加が必要であるため、まず医師・看護師などを確保していきたい。すぐの改善は非常に厳しいが2病棟から3病棟の運営を目指し医業収益の増加を目指すとともにバランススコアカードで業績評価を行うなど収益増や経費の削減に努めていきたい。



▲市立湖西病院



豊田 一仁

休眠化施設の洗い出しと活用の検討はされているか

▶▶▶ 数などの把握はしていないが、今後貸し出しが可能か研究する

● 市民が利用できる公共施設について

問 休眠化している施設の洗い出しと、その施設が市民活動の場として活用できるか検討されているか。

答 貸し出していない部屋や会議室の大きさや数については把握していない。今後各施設の運用状況や設置目的などを考慮の上、会議室などの貸し出しが可能か研究していく。

問 各種施設を市民が利用するにあたり、利用制限の検証と緩和についての検討はされているか。

答 利用制限についての調査は平成28年度に行った。各施設の利用目的や稼働状況を見ながら制限を緩和する方向で現在所管課と調整している。



教員の勤務実態調査の結果の分析と課題への対応は

▶▶▶ 管理職との面談・仕事の割り振りなど対策を講じ時間外勤務の短縮につなげている

● 新しい学習指導要領への対応について

問 教員の勤務実態調査の結果をどう分析し、課題に対応していくか。

答 過労死ラインとされる時間外勤務が月80時間を超える教職員について、平成28年度は最多で小学校が2割程度、中学校が5割程度であった。該当者に対しては、管理職との面談や仕事の割り振りなどの対策を講じており、教育委員会でも校長からの報告を受け、改善に向けて啓発・指導を行っている。また、校務支援ソフトの導入や校務作業員による環境整備により、時間外勤務時間の短縮につなげている。

問 次期学習指導要領の完全実施に向け、どのような見通しか。また、外国語活動の授業時間が純増となるが、どのように授業時間を捻出するのか。

答 各校への指導訪問や各種研修会を通じて、十分時間をかけて趣旨を浸透させていきたい。外国語活動については、指導内容や学習目標がまだ明示されていないため、学習指導要領の提示や教科書検定の動向を受けて、モデルプランを策定していく。



福永 桂子



佐原 佳美

不育症に対する湖西市の対応状況は

▶▶▶ 相談があった場合は専門機関の紹介などを行っているが、治療費助成はない

● 不育症治療の支援について

問 流産や死産を繰り返す不育症について、現在の湖西市の対応状況は。また、他市の状況を把握しているか。

答 相談があった場合は、その説明や専門相談機関の紹介、専門医療機関の紹介を行っているが、不育症治療費の助成は現在行っていない。不妊症や不育症についてはまだまだあまり知られていないこともあり、今後周知を行ってきたい。

近隣市の状況として、浜松市と掛川市で助成を行っていることを把握している。

問 静岡県で開始された不育症治療費助成事業を、県の方針に沿い湖西市で実施する考えは。

答 近隣市の状況や市民の声を踏まえ、平成30年度から助成を開始できるよう検討していく。





土屋 和幸

障害者福祉施設への通所にかかる支援を行う考えはないか

▶▶▶ 当事者などの意見を聞き、他市の状況を調査しながら検討したい

● 障害者福祉施設への通所にかかる支援について

問 静岡県西部地域では障害者福祉施設への通所にかかる助成を行っている自治体が多いが、湖西市でも同様の支援を行う考えはないか。

答 現在進めている第4次障害者計画策定作業の中で、当事者など関係者のご意見を伺い、他市の助成額や助成率などの調査をしながら検討していきたい。



● 湖西市の奨学金について

問 子育て支援や教育の向上を図るためにも、各種奨学金制度を見直してはどうか。

答 今後も現行制度を継続していく考えであり、引き続き制度について市民への周知を図り教育機会の提供に努めたい。また、湖西病院の医師及び看護師の修学資金についても、将来の湖西市の医療に貢献する方への資金として広く周知していきたい。

新居高校生との意見交換会を開催しました

選挙権年齢が18歳に引き下げられたことから若者がまちづくりを考えるきっかけづくりとするため、7月13日に新居高校生との意見交換会を開催しました。



意見交換テーマ

将来、自分が住みたい
“まち”にはこれが必要

- ① 生まれ育ったまちの自慢できる点、残念な点
- ② 期待する“まち”の将来像
- ③ 18歳選挙権について思うこと
- ④ 議員に聞きたいこと



※意見交換会の様子は市議会ウェブサイトへ掲載します。

市議会からのお知らせ

議会だよりを スマホでも!

「マチイロ」を使えば、「こさい議会だより」をスマートフォンで読むことができます。



利用方法 (※別途通信料が掛かります。)

- ① 右のQRコードからアクセス
- ② 「マチイロ」をダウンロード
- ③ 個人設定→お住まいの地域を「湖西市」に設定



● 9月定例会の予定 ●

- 9月4日(月) 10:00～ 本会議第1日
- 12日(火) 10:00～ 本会議第2日(一般質問)
- 13日(水) 10:00～ 本会議第3日(一般質問)
- 15日(金) 10:00～ 本会議第4日(一般質問)
- 19日(火) 10:00～ 本会議第5日
- 20日(水)～22日(金) 9:30～ 決算特別委員会
- 26日(火) 10:00～ 総務経済委員会
- 27日(水) 10:00～ 福祉教育委員会
- 28日(木) 10:00～ 建設環境委員会
- 10月4日(水) 10:00～ 本会議第6日

予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。

政務活動費の 報告について

平成28年度の湖西市議会政務活動費に関する書類を、つぎのとおり閲覧することができます。

閲覧日時 午前8時30分から午後5時15分まで(土日、祝日、年末年始を除く)
場 所 湖西市議会事務局(市役所3階)
対 象 収支報告書などの写しや主要な調査研究活動の内容を記載した書類など

※議員ごとの収支報告の概要は、市ウェブサイトへ掲載しています。

………議会傍聴に来ませんか?………

- どなたでも傍聴できます。
- 当日、市役所3階議会事務局へお越しください。
- 予定が変わることもあります。事前に議会事務局(TEL.053-576-4791)へお気軽にお問い合わせください。

傍聴にこれられない方も市議会の様子をご覧頂けます。

▶ 浜松ケーブルテレビ チャンネル・ウィンディ

本会議の一般質問が、浜松ケーブルテレビ「チャンネル・ウィンディ」で放映されます。

▶ 湖西市ウェブサイト インターネット放送

本会議のインターネット放送(生中継・録画)を市のウェブサイトからご覧になれます。

注目



編集後記

暑中お見舞い申し上げます。

今年度も前年度に引き続き、将来を担う若者に、地方自治の実践を学習する機会を提供することで、まちづくりに参画する意欲の高揚を図ることを目的として、7月13日に新居高校生19名の皆さんと意見交換会を実施しました。当日は若者の新鮮な目線で様々な質問や提案がされ、議員も教えを乞う姿勢で意見交換をしました。

編集委員会としては、若者から高齢者のすべての皆さんに議会への関心を持っていただけるような「議会だより」を制作してまいりますので、これからもご愛読をお願いいたします。

(島田 正次)

編集委員

(◎は委員長、○は副委員長)

- ◎二橋 益良 ○竹内 祐子
- 福永 桂子 菅沼 淳
- 土屋 和幸 高柳 達弥
- 加藤 弘己 島田 正次

次回は

➔10月31日発行予定です

